

令和2年度 事業計画

一般社団法人富山県ソフトボール協会は、富山県におけるソフトボール界を統括し、代表する団体として、定款に掲げる目的を達成するため、以下の諸事業を実施する。

当協会は昨年度、法人格を得るとともに事務所を岩瀬スポーツ公園内に開設した。また、全日本大学男子ソフトボール選手権の5ヵ年継続開催の初年度を盛況に終了することができた。さらに、男子リーグ、女子1、2部リーグを開催するなど精力的に全国級の大会を開催してきた。

11月には当協会の70周年記念事業を、日本ソフトボール協会、県当局など多数の来賓を迎え、盛大に開催することができた。

その記念事業の一環として発刊した「70周年記念誌～ソフトボールの未来を語ろう～」に記載した「ビジョン2029」の実現に向けて以下の諸事業を実施する。

〈ソフトボールの普及奨励及び競技力の向上〉

1 普及事業

- (1) 「幼児期からのベースボール型体験プログラム普及事業」(参加型普及事業)
- (2) 「スポ少体験会事業」
- (3) 「学校体育ベースボール型授業研究会における普及振興事業」(教員向け研修事業)
- (4) 「ソフトボールフェスティバル事業」
- (5) 「日本リーグ加盟チーム及び日本トップリーグ連携機構による普及振興事業」

2 広報事業

- (1) ソフトボールとやまの発刊
- (2) ホームページの内容改善、充実
- (3) 各種マスメディアとの連携強化
- (4) 全国級大会での動画配信、SNS発信
- (5) TVCMを活用した積極的な広報

3 強化事業

- (1) リーグ加盟チーム選手によるソフトボールクリニック
- (2) 県体協による遠征事業

〈ソフトボールに関する競技会の開催〉 別項参照

〈ソフトボール競技公認審判員、記録員及び指導者の認定ならびに養成〉 別項参照

4 支部協会と連携推進

- (1) 支部懇談会
- (2) 支部の取り組み事例発表会

〈その他、この法人の目的を達成するために必要な事業〉 別項参照

5 その他

- (1) 法人格を生かした取り組み